

じょうなん 学校園たより

篠山市立
城南小学校・幼稚園
平成30年10月号

平成30年度の後半に入りました！

今年も、運動会は雨に降られて延期になってしまい、地域の運動会にもご迷惑をかけてしまいました。いつも城南の子どもたちのことを第一に考えていただき、ありがとうございます。

さて、幼稚園・小学校は、毎年運動会を終えると折り返しを迎える感があります。10月は今年度の目標を掲げて学校園や学級でそれぞれ取り組んできたことを、今の子どもたちの状況から見直し、先生も子どもたちもう一度スタートしています。



幼稚園では「ワクワクカーニバル」を10月12日に開催しました。先生に教えられてできるようになる運動会ではなく、子どもたちが考えて、お客様のおばあちゃんや小学4年生、幼稚園のお友達同士がもっと楽しくなかよくなる運動会に今年もできました。幼稚園はこの体験を活かし、子どもたちが遊びの中で自分の願いをもちながら友だちと一緒により良くくらしをつくっていけるよう、自然遊びの中で愛情あふれる保育を進めていきます。

小学校では、裏面に学力状況調査の結果をもとにした学力向上プランの概要を載せております。子どもたちの良いところを伸ばしつつ、さらに育てたい力をどのようにつけていくか、10月から新しい取組も進めています。

いじめアンケートの結果も今後お知らせいたしますが、小さな争いはあっても、子どもたちは先生やご家庭の温かな応援にこえて、それを乗り越え、学びにする強さを見せています。

2学期後半も、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



6年生の修学旅行 キャリアノートを紹介します

ぼくは広島に行って良かったなと思いました。それは平和の大切さと家族の大切さ、友だちの大切さなどがよくわかりました。

(中略) 初日に原爆ドームに行き、ドームの壁や周りの石などが散らばって落ちていました。平和資料館では原爆が落ちて亡くなる前まで着ていた服など、戦争に行って帰ってきた人などの服が展示されていました。

旧本川小学校では、原爆を投下されても校舎が残っているすごいなと思いました。でも展示されていた写真を見ると、亡くなった人を焼いている写真や窓も屋根もない学校で勉強していた写真がとても心に残っています。

語り部さんの話を聞くと、広島の当時の人口の半分くらい亡くなっていて、それだけ原子爆弾の力はすごかったんだなと思いました。原爆に耐えて生き残った人も、年が経つと白血病やガンなどになり、放射線が身体の中にある細胞を傷つけたりして亡くなる方もいることを知りました。(中略)

広島に行って、ご飯が毎日食べたりできることが幸せだなと感じました。(6年男児)



当日元気に出発し、帰ってこれたこと良かったです。そして修学旅行でいろんな感情があったと聞きました。今、元気に学校に行けていること、食べ物に困っていないこと、普通の生活が当たり前と思わずに、今回学んだことを忘れずに、成長していってほしいです。(母)

【10月下旬～2学期の主な行事予定】

- 10月22日(月) 算数研究会
- 10月24日(水) 1・2年校外学習(須磨水族園・雪印工場)
- 10月25日(木) 児童会選挙
- 10月29日(月) 縦割り班遊び
- 10月30日(火) 6年篠山中・丹南中体験入学PM *丹南中は入学説明会
- 10月31日(水) すまいる学級 秋の交流会(升ムー)
- 11月 2日(金) 市小・特別支援学校音楽会(3・4年)
城南小学校運営協議会・幼稚園学校評議員会
幼：焼き芋大会・クラブ活動
- 11月 6日(火) PTA親子活動 2年・5年
- 11月10日(土) 就学時健康診断・入学説明会13:45～15:20
- 11月12日(月) 学習発表会(どなたでもご覧いただけます)
- 11月16日(金) マラソン前健康診断
- 11月17日(土) PTAリサイクル活動・5年親子活動(作り方講習会)
- 11月18日(日) 城南地区文化発表会13:00～(折り紙クラブ展示)
- 11月20日(火) 避難訓練
- 11月21日(水) マラソン練習開始
- 11月22日(木) 3年生兵庫県造形教育研究大会に授業公開(味間小)
- 11月26日(月) 人権朝会
- 11月28日(水) 5・6年生出前授業「箏で奏しよう」
- 11月29～30日 幼・小 教育相談(希望制個人懇談)
- 12月 5日(水) マラソン記録会
- 12月14日(金) 幼：冬のお楽しみ会
- 12月19日(水) 給食最終日・大掃除・全校終会14:50
- 12月20日(木) 校外児童会・全校終会11:30
- 12月21日(金) 終業式・全校終会11:30



◆◇◆ PTAからのお知らせです ◆◇◆

11月17日(土)に資源回収をします

春に続いて2回目になりますが、ご協力をよろしくお願いいたします。詳細は、同時に配布しております案内をご覧ください。

少し先ですが・・・

来年 1月29日にコンサートをします

文化教養部では、オープンスクールのPTA講演会に「音楽コンサート」を企画しています。テノール歌手の 馬場清孝 先生、伴奏者にはピアニストの 金月里紗 先生をお招きし、カンツォーネやオペラなど、クラシックな歌の世界に導きます。

また、5・6年生には合唱の歌唱指導、最後には全校児童との校歌斉唱・・・と、充実したプログラムになっています。

馬場清孝先生の歌声と、児童たちの歌声で心温まりませんか？

日時は 平成31年1月29日(火) 13:20～14:20

場所は 城南小学校体育館 です。

ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加ください。

お待ちしております。



3～6年生の学力調査結果の考察と学習や生活に関する学力向上プラン
本校は、篠山市学力・生活習慣状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善や学校の教育活動に対して支援いただければありがたいと思います。
3年生学力調査結果の考察と今後の取組
【国語】 「説明文の内容を読み取る」については、内容を理解して選択肢の中から適切な回答を選ぶことができました。「漢字を正しく使用する」についても、読み書きとともによくできています。また、言葉の意味についてしっかり理解できており、正しく使用することができていました。一方、「目的に応じて必要な情報をとらえる」「自分の意見や気持ちを文字で正しく書く」についてはやや苦手としていました。活用においても、「自分の考えを明確にして書く」「ほかと比較して書く」など書くことに課題があることが分かりました。自分の気持ちを文字に起こして表現できる機会を増やし、作文力を伸ばしていきます。
【算数】 知識において、「時刻と時間」「長さ・かさ」については、文章から問いを理解し、しっかりと解につなげることができていました。一方、「繰り上がりや繰り下がりのある計算」「加法の結合法則」「位取りについて理解して考える」「図形」については大きな課題があり、特に示された情報を解釈し記述することが苦手であることが分かりました。朝のスキルタイムなどで基礎基本の既習事項を定着させる反復練習をし、授業の中で自分自分の答えとその理由を発表する活動を増やし、知識・技能の習得と判断力・思考力・表現力の育成を目指した授業改善を行います。
生活習慣状況調査の結果について
自分には良いところがある、いろんなことに挑戦したいと思っている子が全国平均よりも高い値でした。子どもたちの前向きなところや、ひたむきに頑張ろうとする態度がよくわかりました。一方、生活習慣や問題解決力、成功体験と自信、他者からの評価について課題が見られました。自分の良さを認めつつも、他者の理解を得られていないと感じていたり、自信がなかったりするために、問題解決力に課題を抱えていると感じます。友だちと協力して成功体験ができる学級づくりをしています。また、読書週間や睡眠時間に課題がある児童が多くいました。学校でも、朝のスキルタイムや国語の時間に読書や読み聞かせを行い、読書の習慣をつけていきたいと考えております。
4年生学力調査結果の考察と今後の取組
【国語】 ローマ字や主語・述語の理解、国語辞典の使い方などの言葉の学習に課題があります。ローマ字では、「とっきゅう」をローマ字で表す場合に「t o k u y u」とするなど、促音の表し方を理解していない児童が多いようです。国語の授業以外の時間も活用して、パソコンのローマ字打ちを目標としながら、日常的にローマ字にふれる機会を作っていきます。また文章の読解や新出漢字を学習する際、国語辞典を積極的に使用することで、児童の語彙力を伸ばしていきます。
【算数】 かけ算やわり算の計算について、基礎的な計算をする力があるにも関わらず、やり直しなどのチェックをしっかりと行わなかったため、正答出来なかった児童が多いようです。2けた×2けた＝4けたの計算など、多数の数字を処理しなければならぬ問題などは、足す過程で繰り上がりなどを忘れがちです。問題を解いた後は必ず見なおし解きなおしをする習慣をつけ、ケアレスミス減らすようにしていきます。また、文章から題意をつかみ、図や表を読みとって解答する問題が苦手な児童も多いです。目的に応じて式、図、表などを活用しつつ、根拠を基に筋道を立てて思考するような問題を解く経験を積むことで、数学的に考える力を伸ばしていきます。
【理科】 身近の自然の観察の分野がよくできていました。しかし、与えられた資料を正確に読み取り、尋ねられたことについて適切に解答することが苦手な傾向にあります。実験や観察などの実体験を大切に、後にその体験と理論が結びつくよう單元ごとのまとめをしっかりと行います。また、実験や観察の結果を比較したり関係づけたりする経験を積み、理科学的な見方・考え方ができる力をつけていきます。
生活習慣状況調査の結果について
自己肯定感が高く、自分は家族や友だち、先生など周囲の人からささえられており、自分がかけがえのない存在であると感じている児童が多いです。一方、家庭で勉強をする日や時間がまちまちだったり、一週間にほとんど本を読む習慣がなかったりするなど、学習習慣が定着していない傾向が見られます。学校でも4年生の間に学ぶべき内容の学習法を伝えたり、普段から本に触れる機会を確保したりしていきます。

5年生学力調査結果の考察と今後の取組
【国語】 物語や説明文の読み取りについては、内容を理解して選択肢の中から適切な解答を選ぶこと、漢字については、読み書きとともによくできています。一方、文の構成（連体修飾語）については、言葉（修飾語・主語・述語など）の意味を理解できていないため、誤答していることが分かりました。書く学習では、条件に合わせて書くことはできるが、文章から求められている情報を取り出し、自ら適切な言葉で表現することや自ら共通点をまとめることなどに課題が残りました。今後の学習としては、言葉の意味を理解させながら学習を進めていきます。また、読んだり聞いたりしたことを自分の言葉で要約させることを意識して行います。言語領域については、繰り返し練習問題をさせるなど継続した学習を進めます。
【算数】 計算領域については、分数同士や小数同士の計算がよくできています。しかし、小数と整数の計算となると位をそろえることなどができていないことから誤答につながったと考えられます。図形では、角度を読み取る際の分度器の見方などはできています。しかし、自ら作図（平行四辺形）をすることや条件にあった図形の定義や特徴を理解するところまではいたっていないようです。また、文章問題とその問題を表したテープ図を合致させることにも課題がみられました。そこには、倍とわり算の関係が書かれた問題文を理解していないことも要因の一つであると考えます。数量領域では、折れ線グラフから与えられた条件から読み取ることができていないことが分かりました。基本的なことは理解しているので、今後は授業の始めや朝スキルの時間を使って、条件をつけたり、図やグラフを組み合わせたリ、応用的な問題を繰り返し行い、算数的思考力の向上を目指します。
【理科】 月と星の領域では、早見表の見方や月や星の動きや形が変化することについてよく理解できています。また、水や空気や金属の物質が変化することについてもどのような条件で変化するかなど正しい答えを選択することもできています。しかし、一定の条件を使って、自らの言葉で説明する問題については誤答や無解答がありました。また、語彙についても「並列・直列」などの理解ができておらず、間違えてしまうという課題がみられます。今後の取組として、子どもたちは、理科の実験など興味を持って学習に取り組めているので、語彙の意味理解をしっかりと抑えながら学習を進めていきます。
生活習慣状況調査の結果について
「学級の絆」や「規範意識」の数値が高いことから、クラスみんなで1つのことに取り組むことに楽しさや充実感を感じている児童が多いようです。また普段の授業においても、時間を守って行動したり静かに相手の話を聞いたり学習規律を意識して生活できています。一方で、自分の力で課題を克服したり友達とのトラブルを解決したりすることに課題を感じている児童が多くいます。まずは自分の考えをしっかりと持ち、自信をもってその考えを相手に伝えることを目標にして、様々な場面で児童同士のつながりを意識した学級を作っていきます。

6年生学力調査結果の考察と今後の取組
【国語】 知識において、「筋道を立てて話す」「文章全体の効果を考える」「慣用句の意味と使い方」については全国平均とほぼ同程度でした。一方、「漢字や敬語を文の中で正しく使用する」「目的に応じて必要な情報をとらえる」「登場人物の心情をとらえる」についてはやや苦手としていました。特に、「主語と述語の関係を注意して文を正しく書く」については大きな努力が必要であることが分かりました。活用においても、「自分の考えを明確にして書く」「内容の中心を明確にして書く」「ほかと比較して書く」など書くことに課題があることが分かりました。主述のねじれない文章を書くことを念頭に置き、自分の考えを他と比較したり、要点をしぼったりして表現できるように指導改善いたします。
【算数】 知識において、「角の大きさを理解している」「折れ線グラフから変化の特徴を読み取る」については全国平均と同程度もしくは上回る成績でした。一方、知識・活用双方において「小数の除数の意味を理解する」「1当たりの量や百分率を求める」「円周率の意味について理解する」「図形の構成要素や性質をもとに考える」については大きな課題があり、特に示された情報を解釈し記述することが苦手であることが分かりました。既習の学習内容をより定着させるために反復して練習したり、自分の考えを記述し表現する場面を授業の中に設けたりし、子どもたちの基礎学力の向上と思考を記述できるように指導改善いたします。
【理科】 全国平均と同程度もしくは上回る項目が多かったです。特に「体のつくり」や「流されてきた土砂の堆積作用」についてはよく理解できていました。一方、「食塩水を水に溶かした時の全体の重さ」や「食塩の水を熱した際の食塩の蒸発」という物質の分野について苦手であることが分かりました。実験を通して結果として何が分かったのかを丁寧に抑えるよう指導改善いたします。
質問紙検査（生活習慣状況調査）の結果について
自分には、よいところがあると思っている人数が全国平均よりも高い値でした。子どもたちの前向きさが自分自身にも向けられていることが分かりました。一方、1週間あたり全く読書をしない児童が半数ほどおり、その値は全国平均よりも多かったです。学校でも、朝のスキルタイムの読書や国語の時間に読書の意義を学習するなど、子どもたちに読書習慣をつけていきます。